

- 問1 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問2 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 問3 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 問4 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問5 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 問6 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問7 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問8 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問9 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問10 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 問11 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問12 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 問13 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 問14 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問15 飛鳥時代、仏教の採用をめぐる蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 問16 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問17 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？
- 問18 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 問19 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問20 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 問21 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問22 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？